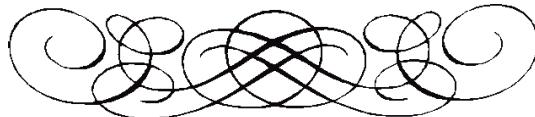


総合芸術と謳われるオペラでは、ソロ歌手に加えて合唱団やオーケストラなど、数百名の出演者たちが壮大な舞台を繰り広げます。その一方でまたその舞台を、裏から支える人たちがいます。

海外オペラハウスの日本公演実現までの道のりを辿りながら、現役で活躍する舞台監督、制作部、そして歌手それぞれの視点を通して、プロフェッショナルな実体験とともに、その舞台裏に迫っていきます。

この企画は、昨年度からスタートした「演劇・舞台芸術」全学共通副専攻の全体活動です。また、副専攻コア科目「演劇の鑑賞と理解」の公開授業でもあります。副専攻指定科目の全履修生はもちろんのこと、ひろく学内外の皆さんのが参加を歓迎します。



歌唱曲目

モーツアルト《フィガロの結婚》より *Tutto ancor non ho perso...Via resti servita*
オッフェンバッハ《ホフマン物語》より *Belle nuit, ô nuit d'amour* ほか6曲
※ピアノ：岡部雅弥

出演者プロフィール

池野 博子 メゾ・ソプラノ

早稲田大学卒業。10年に及ぶ会社員生活を経て二期会オペラ研修所第49期マスタークラス修了。

文化庁人材育成公演「魔笛」童子Ⅱにて本格的にオペラデビュー。

オペラではこれまでに「フィガロの結婚」ケルビーノ、「椿姫」フローラ、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル、「カルメン」メルセデス、「タンホイザー」ヴェーヌス等に出演。

二期会サロンコンサートへの出演の他、モーツアルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」各アルトソロなど宗教曲やコンサートの分野にも力を注いでいる。ベートーヴェン「合唱幻想曲」アルトソロでは都響と共に演。

会社員をしながら音楽活動を続ける「パラレルキャリアの声楽家」としてNHK、朝日新聞をはじめメディアにも多数登場。近年はスウェーデン、ドイツにて研鑽を重ねている。東京二期会会員。二期会ドイツ歌曲研究会会員。

村田 ゆう子 ソプラノ

東京音楽大学声楽科オペラコース卒業。同大学研究科オペラコース修了。同大学研究科助手を務める。

スイス国立チューリッヒ音楽大学マスタークラスに奨学生として参加、レナ・ハウザーに師事。

二期会オペラ研修所第49期マスタークラス修了時、優秀賞受賞。第23回ソレイユ新人オーディション優秀賞受賞、日墳文化協会フレッシュコンサートオーディション合格、記念コンサートに出演。

第1回ウィーン・オペレッタコンクール第2位入賞（1位無し）。文化庁人材育成オペラ「ポップアの戴冠」、「魔笛」、二期会ニューウェーブオペラ「ウリッセの帰還」、他、最近では、ラモー作曲「プラティー」（日本初演）、オペレッタ座公演「リーベ・クロスター」、「マイン・シャツ」、等に出演。

コンサートでは、東京文化会館オペラBOX、東京オペラシティアーツシャワー2010、その他、医療少年院、児童ホームなど幅広く演奏活動を行っている。日生劇場ファミリーフェスティヴァル2013では、歌のお姉さんとして出演。

東京音楽大学卒業生による自主企画オペラ団体、「どんぐり歌劇団」でも活動中。二期会会員。

八木清市 有限会社ニケステージワークス取締役

同事務所にて、数々の舞台に舞台監督および演出として携わる。その他自らの演出作品における舞台美術、

コンテンツボラリーダンスやオペラでの舞台照明なども手がけ、その方面でも数々の評価を受けている。

主な舞台監督作品：バレエ（パリ・オペラ座バレエ団、英国ロイヤル・バレエ団、アメリカン・バレエ・シアター、シュトゥットガルト・バレエ団、ハンブルク・バレエ団、等の日本公演）、海外オペラ（ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場、英国ロイヤル・オペラ、メトロポリタン・オペラ・ハウス、ニューヨーク・シティ・オペラ、ケルン歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、ベルリン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、フィレンツェ歌劇場、

ポーランド国立歌劇場、プラハ国立劇場等の日本公演）、国内オペラ（東京二期会、日本オペラ振興会、神奈川芸術文化財団、東京オペラ・プロデュース等による定期公演。他、地方自治体による市民オペラ公演）。

オペラ演出作品多数。現在、日本舞台監督協会理事。日本照明家協会会員。

